



## 記念の年を力強く PR！キックオフセレモニー

伊達政宗公生誕450年記念プロモーションの機運醸成のため、キックオフセレモニーが平成29年3月20日（日）に仙台国際センター・大ホールで開かれました。

このセレモニーは、県と仙台市、仙台商工会議所、河北新報社の主催により、平成29年が政宗公生誕450年の記念すべき年にあたることから、政宗公の戦国大名としての生き様はもちろん、現代に繋がるインフラ整備等、数々の偉業に改めて光をあてることで、郷土の歴史を再発見するとともに、宮城の魅力を官民一体となって広く発信していこうという主旨で開催されたものです。

セレモニーのオープニングには、「奥州・仙台おもてなし集団伊達武将隊」の皆様が登場し、華麗な演舞を披露していただきました。その後、県内市町村の首長の皆様がそれぞれ色とりどりの法被を着て登壇し、主催者である宮城県の村井知事、仙台市の奥山市長の挨拶に続き、来賓として仙台伊達家十八代当主の伊達泰宗（だて やすむね）様からご挨拶をいただきました。

その後、主催者代表として河北新報社の一力社長から「伊達政宗公 生誕450年記念プロモーション」キックオフ宣言をしていただき、伊達武将隊のかけ声と共に会場と一体となって「関の声」をあげ、会場は熱気に包まれました。

